

はじめに

かけがえのない地球環境を次代に引き継いでいくためには、「環境配慮行動」から「環境再生行動」へと更なる取り組みが急務となっています。平成15年に策定した品川区環境計画では、将来の環境像を「環境と共生するまち しながわ」と定め、水とみどりや地球温暖化対策など、環境に関する個別計画の策定を行い、区民・事業者の皆さまと協働して環境保全に取り組んでまいりました。その結果、各方面で一定の効果が得られ、生活環境や快適な暮らしの向上に貢献できたと考えております。



しかし、社会の変化とともに環境に関する課題は複雑・高度化してきており、東日本大震災を契機としてエネルギーのあり方も問われているところです。

区ではこのような状況を踏まえ、この度、「第二次品川区環境計画」を策定して、環境に関する総合的かつ長期的な取り組みを進めることといたしました。

本計画では、品川区の将来像である「輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ」を実現するため、新たな環境像として「みんなで創る環境都市 しながわ」を掲げ、やすらぎとにぎわいが同居するまちを目指しております。

また、地球環境、自然環境、生活環境、快適環境の各視点から基本目標を設定するとともに、目標に向けた取り組みの基礎となるものとして環境教育等の目標を示し、5つの重点プロジェクトを掲げるなど、実効性を高める工夫をしております。

区では、今後、本計画に基づき、環境の保全、創出にかかわる各施策を一層推進するとともに、区民、事業者の方々との協働を推進し、「やすらぎとにぎわいが同居するまち」の実現に向け取り組んでいく所存です。

結びに、本環境計画の策定にあたり、ご尽力いただきました策定懇談会の各委員をはじめ、パブリックコメントへのご意見など、計画の策定にご協力いただいた多くの区民の皆さまに心からお礼を申し上げます。

平成 25 年 3 月

品川区長

濱野 健